

はなしたいこと

I need to tell you something

KUNST ARZT では、2年振り、5度目となる
赤坂侑花の個展を開催します。
赤坂侑花は、自身の経験を元に、ピュアでカラフル、
かつメランコリックなイメージを
油彩と立体表現するアーティストです。
初期は、子ども時代の楽しかった記憶を制作動機と
していましたが、近年は、愛猫の死などの経験を経て、
まさに「今」感じる幸せを表現しています。
展示は絵画をベースに、
立体化させた絵画世界の住人を空間に配した
立体曼荼羅のような独特のインスタレーションです。
(KUNST ARZT 岡本光博)



怖い夢
2025
キャンバス、アクリル、油彩
920mm×1060mm

経歴

1994年 京都生まれ
2017年 京都精華大学芸術学部造形学科洋画コース卒

個展

2019年 「夕焼けぼんぼん」 KUNST ARZT (京都)
2021年 「HOME」 KUNST ARZT (京都)
2022年 「昼下がりの町」 KUNST ARZT (京都)
2023年 「光の中で」 KUNST ARZT (京都)

グループ展

2023年 六甲ミーツアート・芸術散歩 2023 イソワインターナショナル賞
2025年 Kyoto Art for Tomorrow 2025 京都新鋭選抜展 京都新聞賞

2025年5月17日(土) から 25日(日)

12:00 から 18:00 月曜日休み

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

はなしたいこと
I need to tell you something

アーティスト・ステートメント

数年前から日記をつけ始めました。
家族の写真、旅先でもらったパンフレット、頂いたお菓子のパッケージなどなんでも貼り付けたり、食事や
体調の記録、時事ニュース、その日見た夢、心に残った格言など好きなように書いています。
だんだんと膨れていく日記帳が面白く、「明日は何が書けるかな?」と日々ネタを探すようになりました。
やぶれた靴下も、窓に張り付いた蛙のミイラも、見逃していた感情も、忘れていく変な夢も全部等しく大切
な毎日だと気づきました。



個展「光の中で」(2023) 展示風景